

### 《研究課題名》

慢性閉塞性肺疾患における moesin の発現の検討

### 《研究対象者》

滋賀医科大学において、2008 年 4 月 1 日～2025 年 10 月 1 日の期間に病理解剖された患者さん

### 研究協力のお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の肺組織標本および仮名化された診療情報を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。試料・情報の使用について、直接ご説明して同意はいただかず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となるご遺族におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への試料・情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記（8）の問い合わせ先へご連絡ください。

#### （1）研究の概要について

《研究期間》 滋賀医科大学学長許可日～2028 年 3 月 31 日

《研究責任者》 滋賀医科大学 生命科学講座生物学 里岡 大樹

#### （2）研究の意義、目的について

##### 《意義》

慢性閉塞性肺疾患（COPD）は、慢性炎症による気道閉塞を伴う病態を呈する疾患で、世界で約 2.5 億人の患者がいると推定され、死亡原因として 3 番目に多い疾患です。COPD に対する治療は、リスクファクターを下げるによる予防対策および呼吸リハビリテーションや薬物療法などの対症療法が主体であり、根治治療法はありません。そのため、COPD の発症機序の理解ならびに根治治療方法の確立は、医学的のみならず社会的にも重要な課題となっています。本研究は、ERM (Ezrin-radixin-moesin) タンパク質ファミリーに属する moesin が COPD と関連することが示唆されたことを踏まえ、COPD の病態における moesin の発現を定量し、COPD の病態の解明ならびに新規治療方法の開発に貢献することを目的としています。

##### 《目的》

今回の研究では、COPD または肺気腫病変をもつ患者さんと持たない患者さん、両者のこれまでの検査や手術で採取した肺組織標本を使い、moesin の発現が COPD の病態と関連するかどうか明らかにすることを目的といたします。

#### （3）研究の方法について

##### 《研究の内容》

患者さんの手術において摘出した肺組織の標本を使用し、免疫組織化学染色および蛍光共焦点顕微鏡

を用いた画像取得を行い、moes in の発現量を定量評価します。

#### 《利用し、又は提供する試料・情報の項目》

肺組織標本：moes in の発現量

診療情報（年齢、性別、喫煙歴、主病変、副病変、肺病変、疾患名など個人を特定できないよう匿名化された背景情報）

使用する肺組織標本は、滋賀医科大学に 2008 年 4 月 1 日から 2025 年 10 月 1 日までに収集・保管されたものに限ります。

#### 《試料・情報の管理について責任を有する者》

国立大学法人 滋賀医科大学 学長 上本 伸二

#### 《本研究に用いた試料・情報の二次利用について》

この研究で有用な知見が得られた場合、今回ご提供いただいた試料・情報を用いて COPD の病態形成を明らかにする研究の実施を予定しています。後続の研究で使用する際は改めて倫理審査委員会において承認を得てから行います。また、本学附属病院のホームページ（<https://www.shiga-med.ac.jp/hospital/doc/ethics/index.html>）でその旨についての情報を公開いたします。

#### （4）個人情報等の取扱いについて

本研究を実施する際には、あなたの試料・情報から、あなたを特定できる情報（氏名、生年月日、住所等）を除き、代わりに本研究用の ID を付けることで、その試料・情報が誰のものであるか分からぬ状態にします。ただし、必要な場合に特定の個人を識別できるように、あなたと ID を結び付けることができるような加工をした情報を残します。尚、加工された情報は、施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

#### （5）研究成果の公表について

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないよう、十分配慮いたします。

#### （6）研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記（8）の問い合わせ先へご連絡ください。

#### （7）利用又は提供の停止

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の試料・情報を本研究に利用（又は他の研究に提供）することについて停止することができます。停止を求められる場合には、下記（8）にご連絡ください。

#### （8）本研究に関する問い合わせ先

**担当者**：滋賀医科大学 生命科学講座生物学 准教授 里岡 大樹  
**住所**：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町  
**電話番号**： 077-548-2123  
**メールアドレス**： hsatooka@belle.shiga-med.ac.jp